

県本部・活動拠点本部会議（8月19日・朝）議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- ・ DMAT の会議では、コロナやエコノミー症候群等の注意喚起があった（八代：コロナ、宇城：エコノミー症候群）全拠点で、被災者・支援者ともに熱中症に注意を。
- ・ 共同通信の取材依頼 →宇城拠点で対応することに決定

■各拠点からの報告 ※特記事項

● 八代地域

- ・ 3 拠点に分かれて活動を継続中。
- ・ 本日 15 時から、被災高齢者等把握事業の打合せあり。明日から訪問を開始予定。

● 宇城地域

- ・ 「豊野少年自然の家」の個別ニーズ（3 組程度）に対応予定。（豊野少年自然の家は一般避難所）
- ・ 宇土市社協ボラセンと連携した訪問調査を実施予定。
- ・ 明日以降、宇城市から依頼のあった避難者への全件アンケート調査に協力予定（9/5 までに全件終了予定）。

● 氷川地域

- ・ 全避難所でキントーン入力作業を進める。
- ・ 19 時半～、氷川中学校の閉所に伴う説明会あり。

● 本部

- ・ 本日から徳島県 DWAT が活動開始。現状派遣調整をお願いしている全県の活動開始となっている。
- ・ 県社協が熱中症ウォッチを持っている。
→現時点で外回りの活動がある八代・宇城で試行予定。